

最上川水系田沢川 田沢川ダムの効果(令和8年7月12日 低気圧による大雨) 山形県

- 最上川水系田沢川の田沢川ダム地点において、7月11日21時半頃から降り続いた雨は、7月13日8時までに累計雨量が188mmに達し、田沢川ダムでは最大毎秒48.38 m^3 (7月13日4:45)の水が流れ込みました。
- 今回の洪水において、田沢川ダムでは約141万 m^3 (※25mプールで約3917杯分)の水を貯め込み、下流河川の水位の軽減を図りました。※25mプール:長さ25m×幅12m×深さ1.2m=360 m^3 で換算した場合
- 田沢川ダムの洪水調節によって、ダム下流の酒田市田沢地点で約18cmの水位を低減させる効果があったものと推定されます。

位置図

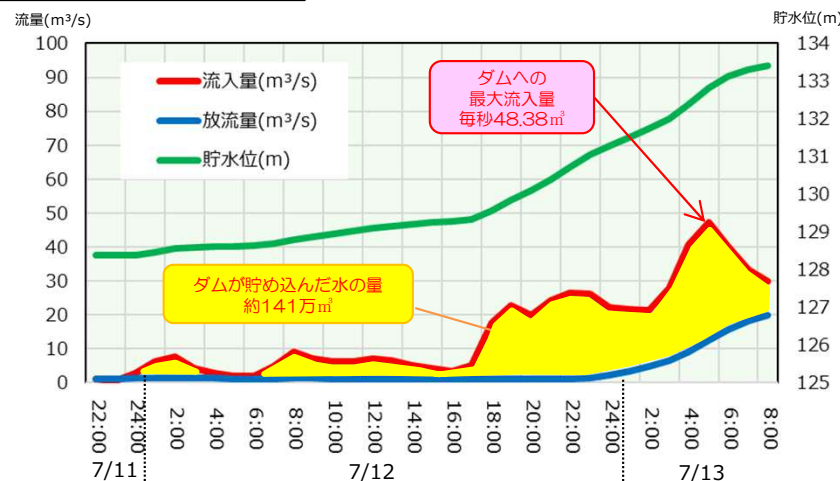


田沢川ダムの洪水貯留状況

降雨状況

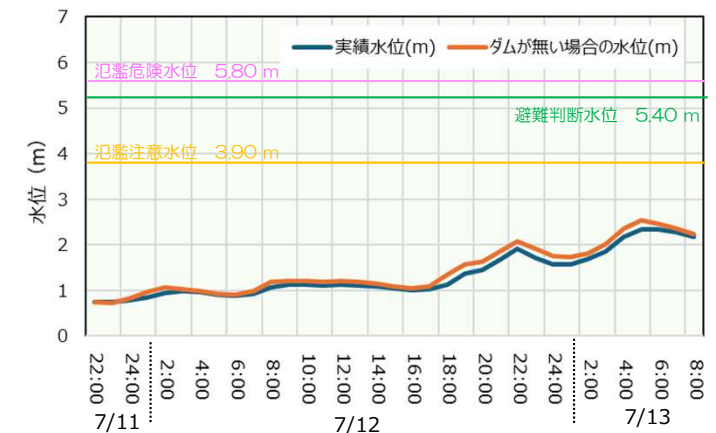


ダム流入量/放流量/貯水位

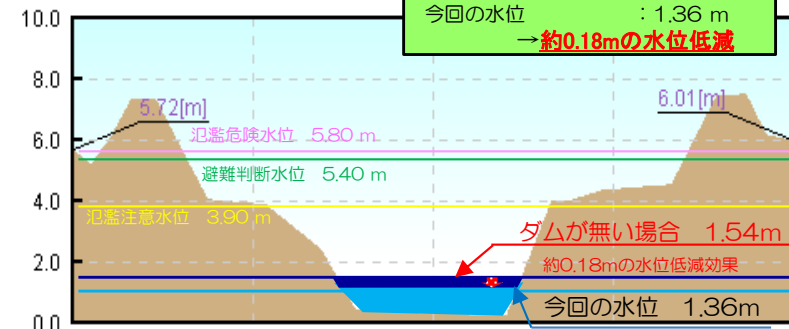


田沢川における水位低減効果

水位状況



標準断面での想定



問い合わせ先

県土整備部河川課ダム担当
庄内総合支庁河川砂防課

TEL 023-630-2618
TEL 0235-66-5634

相沢橋水位観測所付近状況
(下流を望む)



7月13日 9:30頃

ダム下流 第二堤橋付近
(下流を望む)



7月13日 9:30頃